

■コメント

1. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当たり報告数は3.83人と、例年同時期と比較して多い状態が続いており、幼児、学童期の小児を中心に患者発生が多くなっています。

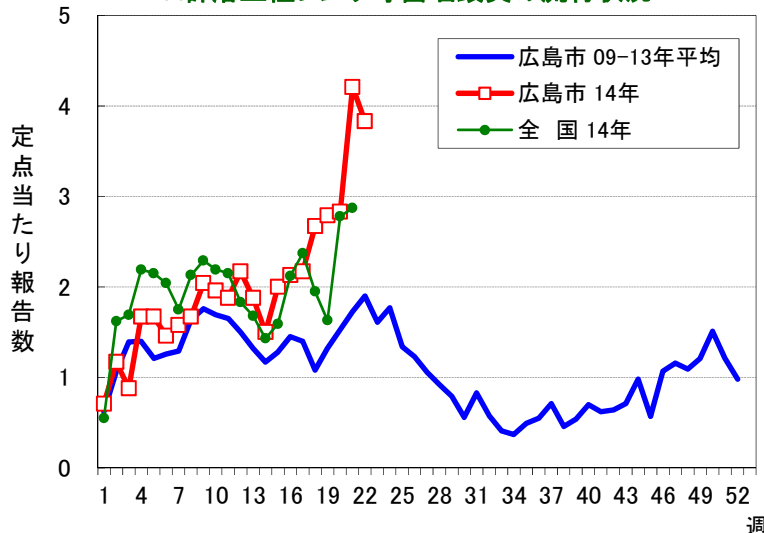
この疾患は、患者との接触により感染するため、看護の際は、マスクを着用するなど注意が必要です。また手洗い・うがいの励行など一般的な予防法も有効です。

2. 感染性胃腸炎

定点当たり報告数は9.54人と、例年より多い状態が続いています。

引き続き、手洗いの徹底や食品の十分な加熱など、感染症予防を心がけましょう。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号
小児科	インフルエンザ	10	0.27	0.22	↓	小児科	流行性耳下腺炎	17	0.71	0.82	↗
	咽頭結膜熱	18	0.75	0.61	↗	眼科	RSウイルス感染症	1	0.04	0.08	↗
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	92	3.83	1.90	↗	眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.05	↗
	感染性胃腸炎	229	9.54	7.23	↗	眼科	流行性角結膜炎	5	0.63	1.38	↗
	水痘	38	1.58	1.46	↗	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	↗
	手足口病	5	0.21	1.52	↗	基幹	無菌性髄膜炎	1	0.14	0.03	↗
	伝染性紅斑	-	-	0.44	↗	基幹	マイコプラズマ肺炎	-	-	0.31	↗
	突発性発しん	16	0.67	0.68	↗	基幹	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	↗
	百日咳	2	0.08	0.22	↗	基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	5	0.71	-	↗
	ヘルパンギーナ	8	0.33	0.51	↗						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→	←	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	3	75	女性(30歳代)・1人、男性(70歳代)・1人、女性(70歳代)・1人
4	レジオネラ症	2	8	男性(30歳代)・1人、男性(70歳代)・1人
5	侵襲性肺炎球菌感染症	1	6	男性(10歳未満)
5	梅毒	1	2	男性(30歳代)

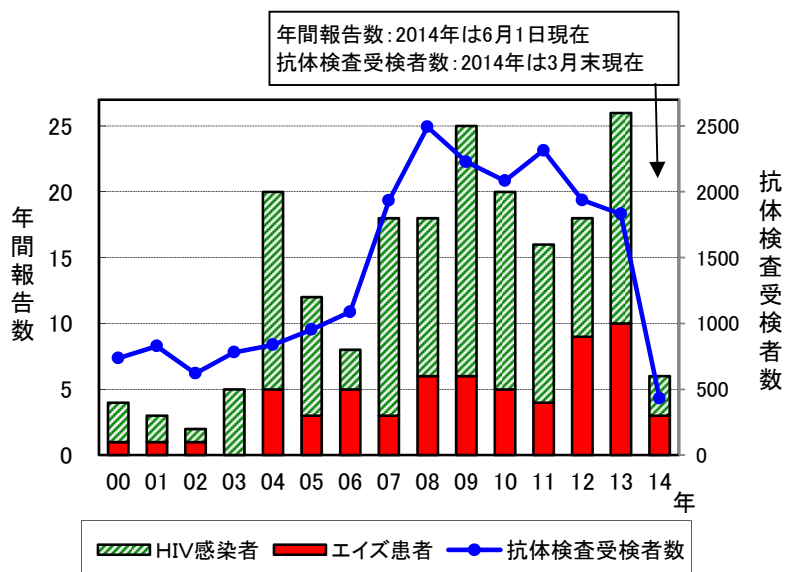
■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフル エンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス) 感染性胃腸炎
報告数	広島市	第18週	69	4	64	269	17	－	1	10	－	2	15	－	－	4	－	1	1	－	17
		第19週	35	13	67	263	20	1	1	11	－	6	20	5	－	2	－	1	－	－	10
		第20週	27	2	68	270	22	4	1	17	－	8	22	3	1	1	－	－	1	－	7
		第21週	25	11	101	236	27	2	1	13	－	9	20	1	－	2	－	－	1	－	3
		第22週	10	18	92	229	38	5	－	16	2	8	17	1	－	5	－	1	－	－	5
定点 当たり	広島市	第18週	1.86	0.17	2.67	11.21	0.71	－	0.04	0.42	－	0.08	0.63	－	－	0.50	－	0.14	0.14	－	2.43
		第19週	0.95	0.54	2.79	10.96	0.83	0.04	0.04	0.46	－	0.25	0.83	0.21	－	0.25	－	0.14	－	－	1.43
		第20週	0.73	0.08	2.83	11.25	0.92	0.17	0.04	0.71	－	0.33	0.92	0.13	0.13	0.13	－	－	0.14	－	1.00
		第21週	0.68	0.46	4.21	9.83	1.13	0.08	0.04	0.54	－	0.38	0.83	0.04	－	0.25	－	－	0.14	－	0.43
		第22週	0.27	0.75	3.83	9.54	1.58	0.21	－	0.67	0.08	0.33	0.71	0.04	－	0.63	－	0.14	－	－	0.71
	全国	第20週	0.83	0.59	2.78	8.74	1.26	0.18	0.24	0.64	0.01	0.17	0.29	0.09	0.01	0.66	0.01	0.03	0.29	0.02	0.67
		第21週	0.56	0.62	2.87	8.83	1.15	0.25	0.24	0.65	0.01	0.25	0.29	0.08	0.01	0.58	0.02	0.03	0.26	0.01	0.63

■新たに判明した病原体検出状況

新たな検査結果はありません。

【参考】広島市における後天性免疫不全症候群(エイズ)の年間報告数及び 広島市保健所におけるHIV抗体検査受検者数の推移



(注)HIV感染者とは、HIVに感染しているが、発病していない人のこと。

6月1日(日)～7日(土)はHIV(エイズ)検査普及週間です！

広島市の後天性免疫不全症候群の報告数は、2013年は26件(HIV感染者16件、エイズ患者10件)と過去最高値となりましたが、抗体検査受検者数は2008年をピークにやや減少しています。

医療の進歩により、感染後、早期に適切な治療を受ければ、エイズの発症は長年にわたり防ぐことができるようになってきており、感染の早期発見が重要です。

広島市ではHIV(エイズ)検査普及週間にあわせて、各区の保健センターで臨時検査を実施しています。

また、6月7日(土)は「とうかさん」会場近く(アリスガーデン付近)で、臨時HIV(エイズ)検査を実施します。

この機会に検査を受けてみませんか？

通常及び臨時を含めたHIV抗体検査日程は広島市のホームページからご確認ください。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/0000000000000/1123576563958/index.html>

【問い合わせ先】健康福祉局 保健部 保健医療課 (電話 082-504-2622)

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2014年第22週(5月26日～6月1日)